基礎分野 衛 1-8

科目名:心理学			必	2 単位 (90 時間)				
(Psychology)								
履修年次/時期:1 年次 前期 授業形態:講義								
担当教員: 大島 昭宏(実務経験 心理士 11 年:患者相談などから心理面を考慮した患者対応の話も紹介)								
学修目的	心理テストやワークを通じて自分についての理解を深める。さらに認知・発達・情動など心理学の基礎概念を学ぶこと							
	により他者理解をすすめ、患者さんの心的世界の理解につなげる。							
	CP1, 4, 5に関連する。 科目 No.S1AO3HO8							
この科目	1. 医療専門職としての倫	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。						
が目的と	理観を有する。	(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。						
している	2. 医療専門職として健康	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。						
DP	問題の発見と課題に取り組	(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。						
	む能力を有する。	(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。						
	3.□腔の健康支援を通し、	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。						
	全身の健康を守る高度な専	(2)優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。						
	門的能力を有する。	(3)歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と	協働でき	る能力を有する。				
	◎: この講義・演習・実習と最も関連がある DP							
	〇: この講義・演習・実習と関連がある DP							
到達目標	①人格の概念を説明できる							
	②生涯発達における課題について説明できる							
	③主な心理検査についてその特性を理解できる							
	④知覚・認知の概念を説明できる							
	⑤行動・学習について説明できる							
	⑥ストレスマネジメントの技法を活用できる							
	⑦やる気の心理、動機づけについて理解し、活用できる							
	⑧歯科心身症の概念を理解し、カウンセリング的なかかわりによる援助について理解できる							
授業概要	人の心の働きや行動に関する心理学、特に医療の場に必要な心理学の基礎を学修する。また、歯科衛生士としての患者							
	理解や健康行動支援のための臨床心理学的支援方法について、体験学習を通して修得できるよう展開していく。							
評価方法	授業後のリアクションペーパー(30%)、小論(20%)、学期末のレポート(50%)							
	レポートに対するフィードバ							
予習•	【予習】2時間 事前に教科書の該当ページを読んでくること。							
復習時間	【復習】2時間 配布資料や教科書の該当ページを見なおして確認するとともに理解を深める。							
教科書	『心理学・入門一心理学はこんなに面白い 改訂版』有斐閣							
参考書	授業の際に紹介する。							
オフィスアワー 本級生	講義前10分間							
連絡先	oshima@kdu.ac.jp 学生相談室に不在の時はメールでお願いします。							

基礎分野 衛 1-8

			H I O
実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (4/9)	心理学とは何か一心理学の多様なテーマを概観し、領域を	予習:教科書序章を読む	講義
	知る 心理学が必要とされる様々な分野を概観し、心理学	 復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	のテーマを通して心理学の概要を把握する。	キーワード:心理学の様々なテーマ	
2 (4/23)	臨床心理学①一悩みを抱える人を助ける臨床心理学の概要	予習:教科書第1章を読む	講義
	をつかむ 精神疾患の分類と患者数から心の病について理	 復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	解する。さまざまな心理療法を通して臨床心理学を学ぶ。	↓ キーワード:精神病、不適応児	
3 (4/30)	臨床心理学②一臨床心理学の学びとワークの実施 ロジャ	予習:教科書第1章を読む	講義
	- ズの来談者中心療法の考え方とオープンダイアローグを	 復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	学び、実際にフォーカシングを体験する。	 キーワード:心理療法	
4 (5 /7)	性格について一性格をとらえる枠組みと生成・変容につい	予習:教科書第2章を読む	講義
	て 性格について、類型論と特性論による分類を学ぶ。エニ	 復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	アグラムを実際に行い、他者及び自己の理解の一助とする。	キーワード:パーソナリティ、自己評価	
5 (5/21)	社会的行動(社会心理学)―身近な人や社会との関係を心理	予習:教科書第3章を読む	講義
3限	面から学ぶ 集団に所属することによる人間の心理への影	 復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	響を学ぶ。他者存在による個人の行動への影響について。	 キーワード:傍観者効果、観察学習	
6 (5/21)	ソーシャルスキルトレーニングとして、カードゲーム	予習:配布資料を読む	演習
4 限	「ちょこっとチャット!」を体験する。	復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
7 (5/28)	発達心理学①一生まれてから青年期までの発達課題につい	予習:教科書第 4 章を読む	講義
	て 成熟と学習に関する諸研究から遺伝と環境の発達への	 復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	影響を考える。乳幼児期の母子関係における愛着の重要性	 キーワード:レディネス、愛着	
8 (6/4)	発達心理学②一成人期から死ぬまでの発達課題について	予習:教科書第 4 章を読む	講義
	発達障害とその原因についての論争から発達について理解	 復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	を深める。ライフサイクル理論とアイデンティティの確立	 キーワード:児童虐待、アイデンティティ	
9 (6/11)	心理学的アセスメント―心を測る方法について 知能検査	予習: 教科書第5章を読む	講義
	や各種心理検査を通して、心理学的アセスメントとは何か	復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	を学ぶ。心理検査として、エゴグラムを行う。	キーワード:知能検査、知能指数	
10 (6/18)	知覚・認知・記憶一人は世界をどうとらえるか 感覚と知覚	予習:教科書第6章を読む	講義
	の関係、感覚のモダリティ、知覚の体制化。記憶の過程、構	復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	造、再生と再認、変容と忘却から記憶のしくみを理解する。	キーワード:刺激閾と弁別閾、リフレーミング	
11 (6/25)	行動と学習一人はなぜそのように行動するのか 行動と学	予習:教科書第7章を読む	講義
	習とは何か。2つの条件づけの方法。不安や恐怖に対応する	復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	ための系統的脱感作法と否認防衛機制。アサーションとは。	キーワード:レスポンデント行動、オペラント行動	
12 (7/2)	欲求と動機づけ一欲望とやる気の心理について 内発的動	予習:配布資料を読む	講義
	機付け・外発的動機付け。他者や社会が関わる社会的動機付	復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	け。フラストレーションとコンフリクト	キーワード:マズローの欲求階層説	
13 (7/9)	情動について一ストレス状況への対処法を学ぶ 感情、情	予習:配布資料を読む	講義
	動、気分の違い。情動の生起過程及び身体反応との関係に関	復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
	する理論。ストレスチェックとストレスへの対応	キーワード:ストレスマネジメント	
14 (7/16	歯科心身症一歯科領域での病理現象を理解し対処を学ぶ	予習:配布資料を読む	講義
	歯科心身症の代表例と心理面を含む対処方法について。	復習:配布資料及び教科書の振り返り	〇大島
15 (7/23)	全体のふりかえりとまとめ	復習:配布資料及び教科書の振り返り	講義
			〇大島